



左：国史跡鎌倉街道上道に絵灯籠をかざった風景

右：玉林寺地区（大字川角）にたてられた地区の絵灯籠 写真撮影・提供 大谷木春男さん

第2回 夕べ 絵灯籠の

約300個の絵灯籠を
鎌倉街道に！



毛呂山町大類・苦林地区、玉林寺地区ではお祭りの前夜、「絵灯籠」を飾る行事が今もおこなわれています。そこで、同じ日に小学生が描いた絵灯籠約300個を、鎌倉街道にもかざり、点灯するイベントをおこないます！ 幻想的な鎌倉街道を、どうぞご覧ください。

開催日時 令和7年 10月11日（土） 17時～19時

絵灯籠点灯場所：国史跡 鎌倉街道上道（当館北側）※雨天時は資料館敷地内にて 18時まで

毛呂山町のすべての町立小学校にご協力いただき、子どもたちが授業で絵灯籠を制作しました。

協力：当館サポーター 地域学校協働活動推進員
生涯学習ボランティア 藍染めサークル

P 駐車場：大類館（毛呂山町大類 548）
歴史民俗資料館（毛呂山町大類 535-1）
大類グラウンドの砂利の駐車場（大類グラウンドが目標物）

絵灯籠の当日制作コーナーもあります
（歴史民俗資料館内）
10月11日（土）16時～18時
★3枚の絵をかいて灯籠に貼ります

※当イベントは地域学校協働活動です。
地域学校協働活動は地域住民が学校の活動に参画したり、学校が地域の行事に協力するような活動をいいます



鎌倉街道マスコットキャラクター「鎌倉コン太」

絵灯籠とは、江戸時代、灯籠に地口（じぐち）というダジャレのような言葉遊びと、絵を描いてかざることが大流行しました。毛呂山にもその風習が伝わり、始まったようです。現在も大類・苦林地区、玉林寺地区、葛貫地区で行われています。絵灯籠は、各地区の神社へ向かう道や家の門などにかざられています。

毛呂山町歴史民俗資料館 Historical and Folkroe Museum of Moroyama Town

この事業は「鎌倉街道と古墳の森保存活用プロジェクト」の一つです

※くわしくはホームページをご覧ください
電話 049-295-8282
FAX 049-295-8297
住所 埼玉県入間郡毛呂山町大類 535 番地 1



ホームページ

大類・苦林地区、玉林寺地区の
絵灯籠見学会 18時～19時
参加希望の方は、
歴史民俗資料館 玄関前18時集合・出発

<写真・動画の撮影時の注意> 絵灯籠かざりの撮影はできますが、同意のない他の人の顔の映り込み、個人情報がふくまれる会話など、個人情報にあたるものはインターネット等にあげないでください。